ログラム

宇宙生体医工学を利用した 健康寿命の延伸を目指す統合的研究基盤と 国際的連携拠点の形成

「宇宙生体医工学研究プロジェクト」は、同志社大学における理工学、生命医科学、スポーツ健康科学、 脳科学などヒトの健康に関する分野の統合を図り、「宇宙生体医工学」を利用して健康寿命の延伸に取り 組むための統合的研究基盤と国際的連携拠点の形成を目指し、2018年4月に同志社大学先端的教育研究 拠点として発足いたしました。

本成果報告会では、各研究グループの研究成果に加え、同志社大学の特徴でもある人文・社会科学の研究 分野との連携、研究ブランディング事業としての広報活動や教育プログラムの実践について発表いたします。 皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時

2022年

参加方法

以下URLまたは右のQRコードよりアクセスしてウェビナーにご参加ください。

https://us06web.zoom.us/j/84487546150

13:30~13:40

開会挨拶

研究開発推進機構長 塚越 一彦

13:40~13:50

「宇宙生体医工学を利用した健康寿命の延伸を目指す

統合的研究基盤と国際的連携拠点の形成」

プロジェクト概要と2021年度の活動概要

マッスルフィジオロジー・リサーチグループ(生理学) 13:50~14:10

「我々は当初の目的達成に迫ろうとしているのだろうか?」

「脂肪由来幹細胞の分化機構を制御する

身体運動の可能性」

宇宙生体医工学研究プロジェクト代表・ 理工学部教授

研究開発推進機構 客員教授

大平 充宣

メタボリックネットワーク・リサーチグループ (生化学) 14:10~14:30

スポーツ健康科学部 教授

井澤 鉄也

研究開発推進機構 特別研究員

加藤 久詞

ブレインファンクション・リサーチグループ (神経科学) 14:30~14:50

「ラットの身体運動ー脳神経活動ー筋肉活動を

精緻に同時計測するシステム」

脳科学研究科 教授

櫻井 芳雄

《 14:50~14:55 休憩(5分)》

14:55~15:15

バイオメカニカルエンジニアリング・リサーチグループ (生体医工学)

「低重力環境模擬のための吊り上げ式免荷装置および 抗重力筋の活性化を促すリハビリテーション装置の開発」 理工学部 教授

伊藤 彰人

15:15~15:50

総評・ディスカッション

15:50~16:00

閉会挨拶

宇宙生体医工学研究プロジェクト代表・理工学部教授 汁内 伸好

